

学校概要

校長 小林 豊茂
 所在地 豊島区长崎5-31-29
 電話番号 03(3956)8174
 FAX番号 03(3959)9663
 メールアドレス Meiho-j@city.toshima.ed.jp
 ホームページアドレス http://toshima.schoolweb.ne.jp/meiho_j/
 教員数 20名



教育目標

人権尊重の精神を基調とし、国際社会に貢献できる人間性豊かな生徒の育成を目指す。

- 自ら学び深く考える生徒
- 思いやりの心と強い意志をもつ生徒
- 健康で明るく、礼儀正しい生徒

教育方針

- 社会を生き抜く生徒の育成
 <目指す生徒像>
- ・「話せる生徒」「書ける生徒」の育成
 - ・「心」を感じ、「心」を読み、「心」で動く生徒の育成
- そのために・・・
- ・「教え込む」授業から「学びとる」授業の実践
 - ①現学習指導要領にあるアクティブラーニングの視点に立つ授業
 - ②次期学習指導要領を見据えた授業
 - ・「いのち・心の教育」の充実 発達段階に合った心の育成
 - ①健康・安全・防災意識の視点からの行事・活動の柱に
 - ②いじめ対策の徹底、リーダーの育成

指導の重点

「開く」「啓く」「拓く」

- 「開く」とは・・・開かれた学校**
- ① 基本的な生活・学習習慣の定着を目指し、授業規律の確立された学校
 - ② 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる学校
 - ③ 計画(P)・実践(D)・評価(C)・改善(A)を基本とし、課題や建設的意見に積極的に改善を図る。
- 「啓く」とは・・・高め合う学校**
- ① 道徳教育の充実といじめを断じて許さない指導を堅持し、自己肯定感を持たせ、一人一人を大切に学校
 - ② あいさつを重んじ、けじめを持たせ、礼儀を大切に学校
 - ③ 教職員一人一人が専門性や技能等の持ち味を「最大限に活かす」、生徒に範を示しながら、多様な関わりから伸ばしていく。
- 「拓く」とは・・・将来を見つめる学校**
- ① 地域を大事にし、開校20周年に向けた、新たな伝統を築く学校
 - ② 学びと体験を活かし、より良く生きようとする創造性豊かな人間を育てる学校
 - ③ 未来を拓く生徒の「生きる力」に繋がる授業改善・指導方法の研修に努める学校

生徒数・学級数(学年別) 5/1現在

学年	1	2	3	計
学級数	4	3	3	10
生徒数	126	113	107	346

特色ある教育活動

- ① 確かな学力の定着と向上
 - ・英語と数学の少人数編成による学習指導
 - ・朝読書活動
- ② 地域や関係諸機関と連携していのち・心の教育
 - ・防災救助訓練、D級消防ポンプ訓練
 - ・石巻市からの講演会
- ③ 「いのち・心の教育」の充実 発達段階に合った心の育成
 - ・がん教育、姿勢教育、お薬教育
 - ・QUを活用したいじめの早期発見・早期対応
- ④ 「豊かな国際感覚」の育成
 - ・ウィーンフィルハーモニー管弦楽団の招聘(29年度)
 - ・外国人留学生の講演会
 - ・エイサー、箏曲、神楽太鼓の体験教室

生活時程

出席確認 8:30
 朝読書 8:30～8:40
 学級指導 8:40～8:45
 準備 8:45～8:50
 第1校時 8:50～9:40
 第2校時 9:50～10:40
 第3校時 10:50～11:40
 第4校時 11:50～12:40
 給食 12:40～13:15
 昼休み 13:15～13:35
 第5校時 13:40～14:30
 第6校時 14:40～15:30
 学級活動 15:30～15:40
 清掃 15:40～15:50
 生徒下校 16:00

標準服



※夏服は男女とも白のポロシャツになり、ネクタイ・リボンはありません。

1年間の行事予定

<1学期>

- 4月 入学式
保護者会
家庭訪問・教育相談
離任式
- 5月 音楽鑑賞教室(2年)
生徒総会
道徳授業地区公開講座
中間考査
- 6月 運動会
小中連携教育推進協議会
ごみゼロデー
期末考査
- 7月 薬物乱用防止教室(1年)
セーフティー教室(2年)
職場体験(2年)
夏季水泳教室
教育相談週間

<2学期>

- 9月 学校保健講演会
学校参観週間
尾瀬移動教室(2年)
修学旅行(3年)
校外学習(1年)
児童説明会
生徒会選挙
- 10月 中間考査
新入生保護者説明会
明豊祭
進路相談週間(3年)
- 11月 区連合音楽会(1年)
期末考査
校外学習(2年)
- 12月 教育相談週間
オリパラ講演会
芸術鑑賞教室(2年)

<3学期>

- 1月 校内書き初め展
- 2月 スキー教室(1年)
新入生保護者説明会
小中連携教育推進協議会
学年末考査
- 3月 防災説明会
保護者会
卒業式
修了式



学校の沿革

本校は、旧第十中学校と千早中学校の統合によって、平成16年4月1日に開校しました。

平成18年4月には、旧千早中学校の跡地に建設された新校舎への移転と同時に、長崎中学校が加わり、3校による2段階統合が完了しました。



校名の由来

「明豊」には、常に希望の光に照らされながら、明るく輝ける中学生として、心豊かに自ら学び、明日に向かって進んでほしいという願いが込められています。

「明豊」の「豊」の時は、豊島区の「豊」の意味も含まれており、豊島区にある中学校であることも表しています。



生徒会活動

生徒会は定期的に活動している各種の委員会に加え、運動会や明豊祭などの行事の企画・運営に積極的に取り組んでいます。

また、奉仕活動、各種の募金活動、生徒会新聞の発行など、どの活動にも意欲的に取り組んでいます。

本校の部活動

- | | |
|--|---|
| 【運動部】
・サッカー部
・男子ソフトテニス部
・女子ソフトテニス部
・男子バレーボール部
・女子バレーボール部
・卓球部
・女子バスケットボール部
・女子バドミントン部
・野球部 | 【文化部】
・吹奏楽部
・パソコン部
・美術部 |
|--|---|

進路状況

	卒業生数	進学		その他
		公立	私立	
男	60	32	28	0
女	45	29	16	0
計	105	61	44	0

生徒の声

- ・運動会や明豊祭などの学校行事や部活動では、仲間と協力して感動や喜びを共有することができます。
- ・明豊中の授業は、先生方や仲間とともに、学ぶ楽しさが実感できます。

保護者の声

- ・どのクラスも落ち着いて授業を受けているのが印象的です。
- ・明豊祭の合唱は、どのクラスも素晴らしく感動しました。